

# Q&A 先月の技術相談から

Q：北海道のきのこの代表的な生産地はどこですか？

A：表 1 に、きのこの種類別の主要生産地（上位 4 市町村）を示します。生しいたけでは、原木栽培と菌床栽培ともに上位 4 市町村では全生産量の 40～50%以下であり、比較的道内各地で生産されていることが分かります。

それにひきかえその他のきのこでは、上位 4 市町村だけで 8 割以上を占めていることから各地の特産品となっていることが伺えます。このように、比較的以前から生産されていた生しいたけと最近生産量が増えたきのこでは、生産地域に特色があることが分かります。

また市町村別では、ぶなしめじ、まいたけ、エリンギの苫小牧市、えのきたけの愛別町が道内 2 大生産地ということになります。工業地帯のイメージがある苫小牧が、きのこの大生産地というのは意外ですね。

表 1 きのこの主要生産地

単位：t

品目 順位	生しいたけ		えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ	なめこ	エリンギ	たもぎたけ
	原木栽培	菌床栽培						
1	今金町 76	白老町 585	愛別町 3,448	苫小牧市 3,117	苫小牧市 1,660	愛別町 516	苫小牧市 750	南幌町 376
2	由仁町 70	夕張市 413	栗山町 538	遠軽町 76	愛別町 372	和寒町 320	遠軽町 116	和寒町 81
3	厚真町 45	上砂川町 353	遠軽町 358		厚沢部町 64	七飯町 241	栗山町 31	苫小牧市 9
4	愛別町 42	石狩市 305	旭川市 234		本別町 46	比布町 235	帯広市 17	伊達市 2
その他	361	1,789	33		18	254		1
全生産量	594	3,445	4,611	3,193	2,160	1,566	914	469

資料：平成 17 年特用林産物需給動態調査（北海道水産林務部）

Q：きのこ生産に関して北海道と他都府県との比較を教えてください。

A：道内のきのこ生産量を都道府県別の順位で見ると（表 2）、たもぎたけが全国第 1 位のほか、生しいたけの菌床栽培が第 3 位（原木・菌床の計では第 4 位）、えのきたけが第 4 位、ぶなしめじ、まいたけが第 5 位となっています。なめこ、エリンギも第 7 位と、大半のきのこが上位にランクされています。

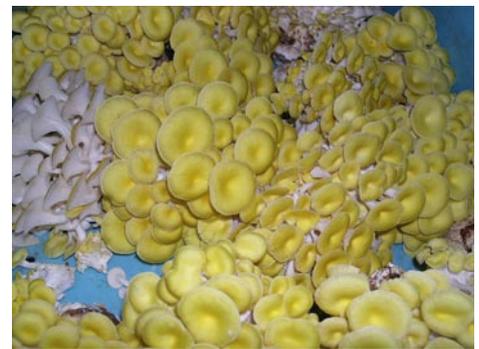


写真 全国で一番生産量の多いたもぎたけ

表 2 主なきのこの都道府県別生産順位

単位：t

品目 順位	たもぎたけ	生しいたけ		えのきたけ	ぶなしめじ	まいたけ
		原木栽培	菌床栽培			
1	北海道 469	徳島 5,514	長野 63,600	長野 42,500	新潟 26,193	
2	愛知 30	岩手 4,192	新潟 20,520	新潟 17,516	静岡 5,428	
3	新潟 29	北海道 3,445	福岡 5,776	福岡 8,933	群馬 3,692	
4	宮城 24	群馬 2,985	北海道 4,611	香川 6,903	福岡 3,481	
5	埼玉 9	栃木 2,348	大分 2,389	北海道 3,193	北海道 2,160	
全生産量	585	46,362	114,542	99,787	45,111	

資料：平成 17 年特用林産基礎資料（林野庁）

（きのこ部 栗原 節夫）